

グミを噛んでみると、一つの事だけが出来ても成り立たない事を実感しました。講演後ホームで口腔マッサージをし、味昆布を噛んでいただき咀嚼の練習を行うようにしました。すると唾液が良く出るようになり、水分のむせ込みが減りました。効果が出ると、次も試したくなります。脳の機能については「脳



に入る情報が少ないと神経細胞は死滅してしまう。そして、神経細胞は再生しない。いつも違う五感を働かせることが大切」とのこと。とても衝撃的な話でした。

嚥下機能の低下を防ぐ事に固執して口の中だけに囚われていましたが、もっとその方の活動を見直さなければならなかったと反省しました。五感を働かせて頂くために、おやつ時間に食べる「お菓子作り」のアクティビティを取り入れるようにしました。こねて、混ぜて、温度を見て、盛りつけ、良い匂いがして、待ちきれない様子で残さず食べて頂けるようになりました。食べたあとすぐに忘れてしまう方が、どら焼きやホットケーキをまた食べたいと話して下さるようになりました。食べたいと意欲が出たのは本当にうれしい事でした。

「生老病死」という言葉があります。人間がどうにもできない4つの「苦」だそうです。どうにもならないことなのに必死になってどうにかしようと看護師を続けています。苦を苦と思わず幸せに最期を全うできる方法があるのではないかと今回感じました。いつまでも皆様が笑顔でいられるよう精進していきたいと思います。
(佐藤幸恵)

掲示板

WHOの協力により世界60地域を20年間かけて調査された結果を聞きにいらっしやいませんか

第7回 すこやかライフフォーラム サークル | 主催 青葉区役所後援

平成26年10月19日(日) 13時~15時 青葉公会堂(市ヶ尾駅徒歩8分) 駐車場有料

健康寿命を延ばす“食べ上手” —知識のワクチンが世界を救う

講師：家森幸男 京都大学名誉教授
元関富士雄 当サークル副代表 歯科医師



定員600名 会費900円

お問い合わせ事務局 045-962-1184